

高等学校地理歴史科（日本史）採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
1	1		5
	2	6	5
	3	2	5
	4	4	5
	5	3	5
	6	1	5
	7	4	5
	8	1	5
	9	1	5
	10	3	5
	11	2	5
	12	4	5
2	1	2	7
	2	3	7
	3	1	7
	4	3	7

60

28

高等学校地理歴史科（日本史）採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
3	1	1		7	28
	2	6		7	
	3	3		7	
	4	3		7	
4	1	2		7	28
	2	6		7	
	3	4		7	
	4	1		7	
5		<p>水上交通は陸上交通よりも大量の物資を安価に輸送するには有利であり、南海路・東廻り海運・西廻り海運などの海運ネットワークが発展していた。江戸時代の物資輸送の中心は幕府・大名の蔵米・蔵物であり、それらは物資の集積地である大坂や消費地である江戸に廻送されていた。そのため、(富士川が甲府と駿河湾をつないだように)河川整備や開削は、積み替えの手間を省き内陸部と海運ネットワークを舟運でつなぐために盛んに行われた。</p>	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	18	
6	1	1		5	10
	2	4		5	

高等学校地理歴史科（日本史）採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
7	1	X	相対済し令		4
		Y	続発する金銀貸借についての争いを幕府に訴えさせず、当事者間で解決させる法令です。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4
	2	まず、資料Ⅲにより米価下落は克服できなかったことを示す。そのうえで、資料Ⅱにより徳川吉宗が米価下落を克服できなかった原因となった政策の矛盾について考察させる。資料Ⅱの商人資本による新田開発の奨励や定免法の採用による年貢増徴政策は、幕府祖法に基づく重農主義政策であるが、新田開発の奨励による米の増産は市場への供給過多をもたらしたため、貨幣経済が進展した当時においては米価の下落要因となり、徳川吉宗は矛盾する政策をしていたことになることを指導する。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	20	28